



2. 飢餓をゼロに

慶應義塾大学日吉子ども食堂を開催

2023年5月20日、昨年12月に引き続いて2回目の試みとなる慶應義塾大学日吉子ども食堂を開催しました。本企画は、慶應義塾大学日吉キャンパスにおける様々な社会貢献に関わるプロジェクトの中の、地域との交流実現に向けた取り組みの一つとして実施されているものです。公認学生団体である「スローフードクラブ」に所属する学生が中心となって、慶應義塾におけるSDGs達成や地域と大学の関わりを深めるための取り組みの一つとして具現化し、日吉キャンパスの学生食堂「グリーンズマルシェ」の協力のもと、日吉キャンパス教職員と共に企画・運営しています。

今回は日吉キャンパス周辺にある5つの小学校から47名の小学生が参加しました。「食べることってなんだろう?～慶應生とロコモコを食べて栄養バランスについて学ぼう～」と題して、参加者と大学生と一緒にクイズや食事を楽しみながら、食べ物の栄養バランスについて考え、話し合い、食べることの重要性についての理解を深めました。



国連大学サステナビリティ高等研究所 (UNU-IAS) 開催のシンポジウムに塾生会議のメンバーが登壇

2024年3月29日、「国連大学SDG大学連携プラットフォーム (SDG-UP)」(<https://ias.unu.edu/jp/sdg-up>)の参加大学とサステナビリティの取り組みについて議論を行うシンポジウムが、国連大学サステナビリティ高等研究所 (UNU-IAS) により開催され、SDGsの達成に向けた学生主導の取り組みに関するパネルディスカッションに、塾生会議のメンバーが登壇しました。塾生会議の概要について紹介した後、「2023塾生会議」が行った最終提言のうち、①地方出身学生支援のためのイベント「よる食堂」の開催、②教科書の電子化・サブスクリプションの導入について発表しました。

企業から参加したアドバイザーからの助言や、参加者からの質疑を受け、活発な議論が交わされました。

